

# ポンプ車・ポンプパッケージ設置・操作訓練

## 【筑後川下流総合管理所関係利水者との合同訓練の実施】

令和4年5月31日（火）午後、豪雨災害や漏水事故等の際、場外への排水を速やかに行うため、職員の技能の向上を図ると共に防災業務に関わる地域連携を強化するため、関係利水者と合同でポンプの設置・操作訓練を実施しました。

ポンプ車（60m<sup>3</sup>/分）、ポンプパッケージ（10m<sup>3</sup>/分）についての概要説明の後、各班に分かれてポンプ及びホースの設置・ポンプの運転を実施すると共に、機構の支援活動の紹介や支援手続きの流れを説明させていただきました。

参加者：関係機関 10機関 訓練参加25名 見学13名 計38名

（水道事業者、福岡県、佐賀県、自治体、土地改良区）

機構職員 訓練参加21名 訓練補助11名 計32名 合計70名

（筑後川局、筑後川下流総合管理所、福岡導水事業所、筑後大堰管理所、筑後川下流用水管理所）

訓練場所：筑後川下流総合管理所 筑後大堰管理所 左岸高水敷



概要説明状況



ポンプ投入状況



排水状況（約5m<sup>3</sup>/分）

※一般家庭用お風呂200Lとすると、約2.4秒で排出できる量  
※ポンプ車には12台のポンプを配備